

# 児童発達支援事業wakaba評価表

|     |     |
|-----|-----|
| 配布数 | 50  |
| 回答数 | 40  |
| 回収率 | 80% |

|             |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わから<br>ない | ご意見  |   |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|-----------|--|---|
| 環境・<br>体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 39 | 1             |     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個室もあり、広い部屋では体を動かすこともできるスペースもありよいと思う。</li> <li>・運動スペースがもう少し広いと安心できる。</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 : 466.79㎡</li> <li>・建物延べ面積: 125.04㎡</li> </ul>   |
|             | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 38 | 2             |     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当スタッフとしかあまり関わらないので、他のことはわからない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士: 3名 (うち2名兼務)</li> <li>・児童指導員1名(兼務)</li> <li>・作業療法士1名</li> <li>・言語聴覚士1名(兼務)</li> <li>・公認心理士による発達検査を必要に応じて行っています。</li> <li>・内部研修の実施・外部研修への参加しています。</li> </ul> |
|             | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。                         | 34 | 2             |     | 4         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用している指導室以外を見る機会がない。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・津山市「人にやさしいまちづくり条例」に適合。</li> <li>・入口にスロープ及び手摺を設置しています。</li> <li>・室内はバリアフリーです。</li> </ul>   |
|             | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。   | 39 | 1             |     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個室でゆったり利用できる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な環境づくりを心掛けます。</li> </ul>  |
| 適切          | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※1)が作成されているか  | 40 |               |     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が思う子どもの課題と先生が専門的に感じる課題を話し合った上で作成してある。</li> <li>・保護者の話をよく聞いて支援につなげてくれる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ABC分析などにに基づき、ケアプラン会議を職員間で行い、保護者様と面談の上、支援計画を作成しています。</li> </ul>  |
|             | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか | 40 |               |     |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに合った支援内容である。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインについて保護者に見てもらっていただく方法を検討していきます。</li> </ul>   |

|           |   |  |    |   |  |   |   |
|-----------|---|--|----|---|--|---|---|
| 児童発達支援の提供 | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 39 |   |  | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・在籍園・家庭・ソシオでの姿からお子様の課題を分析し、活動を設定しています。</li> <li>・担当スタッフだけでなく、職員間でも具体的な活動や支援の振り返りを行っています。</li> </ul>  |
|           | ⑧ | 活動プログラム(※2)が固定化しないように工夫されているか  | 39 |   |  | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手なところは繰り返しながら少しずつレベルを上げていってある。</li> <li>・毎回楽しんで取り組んでいる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間でケアカンファレンスを実施、お子様の状態に合わせて課題プログラムを立て、より良いサービスの提供ができるようにしています。</li> <li>・所外研修に参加し、得た知識や情報を取り入れながら、サービスの向上を目指していきます。</li> </ul>                                       |
|           | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 24 | 4 |  |   | 12  |
| 保護者への支援   | ⑩ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 40 |   |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な説明で理解できた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営規定に基づき、契約時に説明。利用契約時に契約書などで利用者負担など説明をしています。</li> </ul>   |
|           | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 29 | 4 |  | 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な説明で理解できた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインについて保護者様に閲覧していただける方法を検討していきます。</li> </ul>   |
|           | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※3)等)が行われているか  | 39 | 1 |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家でできることを提案してくれる。</li> <li>・家庭での子どもとの関わりをほめてくれるので、保護者も自信をもって子どもをほめることができる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・step socioと合同で年中児・年長児の保護者対象の就学準備ガイダンスや支援学校の保護者交流会などを実施しています。</li> </ul>  |
|           | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか                                     | 39 | 1 |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・よく話を聞いてもらっている。</li> <li>・トレーニング後に話ができるので、情報交換と共通理解できる。</li> <li>・相談した課題をすぐに活動の中に取り込んでくれる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡ノートやお迎え時に事業所での過ごし方を伝えたり、園や家庭での過ごし方、課題などを話合う機会があります。</li> <li>・連絡帳や懇談を通じて、活動時の姿や課題、成長、対応方法などを伝え合い、保護者様と共通認識できるようにしていきます。</li> </ul> |
|           | ⑭ | 定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか   | 39 | 1 |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議でもいろいろな話し合いができている。</li> <li>・面談時以外にも助言してもらい、助かっている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画の面談を行ったり、在籍園を含めたケース会議にも積極的に参加しています。課題があれば、その都度面談等でお伝えしています。</li> </ul>   |

|         |   |  |    |   |   |    |  |  |
|---------|---|--|----|---|---|----|--|--|
| 説明等     | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                                    | 12 | 7 | 3 | 18 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナのこともあって難しいと思う。</li> <li>・参加したことがなく、実施の有無がわからない。</li> <li>・個別療育のためか一緒に話を聞くなど保護者同士が交流する機会がない。</li> <li>・個別療育では交流はないが、集団療育と併用しているのであまり必要性を感じていない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様のみを対象とした大人のsocioがコロナ対策で休止していますが、状況をみて再開を検討していきます。</li> </ul>   |
|         | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか | 37 | 3 |   |    | 相談ごとをした時にすぐに調べたり話し合ったりして解決してもらった。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情の受付(契約書第13条関係)を説明。責任者・受付窓口・第三者委員を決めている。公的機関の苦情窓口である各市町村と連携しています。</li> </ul>  |
|         | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか  | 40 |   |   |    | トレーニング後に時間を取ってある。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡ノートやお迎え時の懇談、LINE連絡等で情報伝達を行っています。</li> </ul>  |
|         | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、体制連絡等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか          | 30 | 3 |   | 7  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・わかばだよりを年間数回発行している他、一括送信LINEでも情報を伝えています。</li> <li>・自己評価はホームページで開示しています。</li> </ul>  |
|         | ⑲ | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか   | 38 |   |   | 2  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に個人情報同意書の説明を行っている。職員も個人情報の取り扱いには十分に注意するよう教育を行っています。</li> </ul>  |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているかまた、発生を想定した訓練が実施されているか       | 32 |   |   | 8  | 訓練はしているようだが、マニュアルをみたことがないのでわからない。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応マニュアル・防犯防災マニュアル・感染症マニュアルを作成し、不審者対応訓練等も実施しています。</li> </ul>   |
|         | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか  | 30 | 1 |   | 9  | おたよりで訓練の実施について記載してあるが、実際に参加していないのでよくわからない。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マニュアルを作成し、施設での避難誘導・通報訓練を実施しています。個別療育の短い時間や3歳未満児の状態を考えると、療育内ですることは難しいため、スタッフのみの訓練となっている。職員間で訓練を実施していることは契約時に伝えるようにしています。</li> </ul> |
| 満足度     | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 38 | 2 |   |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・socioの日を毎回楽しみにしている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングがお子様にとっては楽しい活動(遊び)と想像いただけるように今後も工夫していきたいと思えます。</li> </ul>  |
|         | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか   | 40 |   |   |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの状態に応じた援助計画を考えたり、保護者の相談にも対応してくれる。</li> <li>・親子ともに細かな支援で頼りになる。</li> <li>・個別療育の時間がもう少し長いとうれしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通ってくださっているお子様、保護者様に「通ってよかった」と想像いただけるよう、職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。</li> </ul>  |

※1 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されていることが想定されている。

※3 保護者は子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とする。